

□ 要請番号 (JL51218A26)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	G237 手工芸		個別	交替 4代目	2年	・2018/4 ・2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治体・地域開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ホ地域開発職業訓練校

3) 任地 (ボルタ州ホ市セコデ・ロコエ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

地方に住む女性の職業訓練のために1965年に設立された職業訓練校で、地方自治体・地域開発省が管轄する職業訓練校グループ CDVI (国内24校) に属する。現在、調理、服飾、裁縫・手工芸、ヘアメイクの4コースを開講しており、2017年6月現在の全校訓練生数は約150名で講師は20人、配属先の年間予算は300万円。これまでに4名のJICAボランティア(手工芸、家政)の受入れ実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同配属先の裁縫・手工芸コースには、過去4代にわたって青年海外協力隊(JV、手工芸)が支援を行なってきた。指導経験30年を有するベテラン講師1名と共に歴代ボランティアは授業を担当し、刺繍、アップリケ、パッチワークなどの見本帳を作成するなど、多くの実績を残してきた。しかし同ベテラン講師1名がまもなく定年退職する予定となっており、後任には指導経験の浅い講師が着任することとなった。配属先は、後任講師の指導経験が十分でないことを問題視しており、引き続きJVによる支援を要請された。JVは、訓練生向けの実習を行なうと共に、後任講師に対する技術指導および助言が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 同僚と協働し、訓練生を対象に裁縫、刺繍、手工芸などの指導を行う。(8コマ/週程度)
2. 同僚に対し刺繍の図柄パターンやデザインについて、アイデアや技法を提供する。

※受け持つ学年やコマ数は、赴任後に配属先と相談して決定する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ミシン20台(SINGER製手動ミシン、BUTTERFLY製手動ミシン)、アイロン1台、刺繍枠、裁縫道具(メジャー、はさみ、針等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長(女性、50代)※JICAが行なう本邦研修の経験者
講師20名(20-50代)

指導対象者:中学校卒業程度の女子生徒

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（女性） 備考：指導者対象が全て女生徒のため [経験]：（実務経験）2年以上 備考：実践的な知識と技術が必要なため

[参考情報]：

- ・裁縫と手工芸に関する知識と技術

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

住居は学校の校舎内